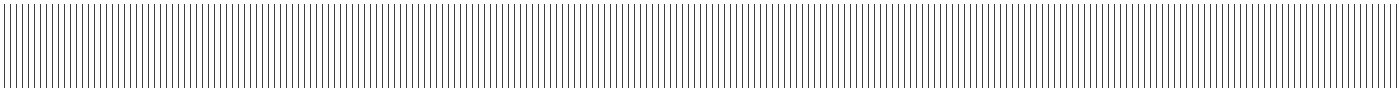


2024(令和6)年度 事業所評価結果

- 保護者等からの児童発達支援事業所評価の結果
- 児童発達支援事業所における自己評価結果
- 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の結果
- 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

2025(令和7)年2月25日

一般社団法人 虹色
こどもデイサービス夢色 坂ノ市事業所



保護者等からの児童発達支援事業所評価の結果

〈こどもデイサービス夢色 坂ノ市事業所〉

配布数： 12
回収数： 8 (66.7%)

調査期間： 2025年 1月 14日～ 1月 31日
検討日： 2025年 2月 3日～ 2月 14日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	「ご意見」を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1		1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	2			息子の発達に沿って対応を下さる。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	1		2	個別活動をしていただいており、子どもひとりごりに合わせて整えてくれているから嬉しい。	連絡帳・LINEでの情報を確認して頂き嬉しい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			1	いつも気持ちがいい。先生方の挨拶が良い。	子どもたちと一緒に空間づくりを心がけ、マナーやお手伝いの支援につなげている。
適切な 支援の 内容	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8				送迎時・連絡帳にてニーズの確認ができています。	モニタリングや日々の連絡帳等での読み込みもできている。
	⑥	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7			1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8			1	日により活動内容が様々で本人も楽しそうに参加できているようです。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5		1	1		
保護者 への 説明 等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				活動予定表をいただけるので分かりやすいです。子ども一人ひとりのお誕生日会があり、大切にしている、とても良いと思います。一つひとつ丁寧に説明をいただいています。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	8					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	1		3	動画や活動内容を細かく記載いただき、家でも実践できるように共有できていてよいと思います。	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	8				一日の様子や体調等を知らせてくれており、こども園への伝達もしてくれているので助かっている。安心して支援をお願いできている。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2				
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2	1	3		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	1			連絡帳に親とは違う視点のコメントがあり気付きが多く楽しい。連絡帳はありがたいアイテムです。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7			1	具体的なエピソードの伝達や微笑ましい場面のお知らせ等があります。ゆめいろだよりでの定期的な情報もあります。	
⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8						

保護者等からの児童発達支援事業所評価の結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	「ご意見」を踏まえた対応
非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8					
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8					
満足度	㉓	子どもは通所を楽しみにしているか	7	1			いつも笑顔で通所しています。ありがとうございます。	
	㉔	事業所の支援に満足しているか	7	1			通い出してからまだ数日ですが、できることや言葉の数が増え嬉しいです。	

その他のご意見・ご要望

子供の様子を連絡帳で見ることが、いつも楽しみです。
 LINEでも写真や動画等で見れるのでありがとうございます。
 個人情報の注意もあり保護者同士、気を付けている。
 簡単なことから難しいことへのステップアップがあり、一つひとつ丁寧に身につけているのがわかります。先生方の丁寧な支援に感謝しています。
 これからも宜しくお願いいたします。

児童発達支援事業所における自己評価結果

〈こどもデイサービス夢色 坂南市事業所〉

スタッフ数： 8

スタッフ評価： 2025年 1月 20日～ 1月 31日

全体評価： 2025年 2月 3日～ 2月 14日

		チェック項目	はい	いいえ	無記入	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			外出支援や公園遊び・散歩・プール等で室内での支援以外に対応している。個別活動は個室にて行っている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	8			安全第一であることから定められた職員人数より多い人数を配置している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8			外出活動支援や公園・散歩等で活動内容に応じて対応中。個別活動支援では個室を使用し対応を行っている。個別活動スペース、遊びグループ別のスペースを区切り使用している。	目の届く範囲での支援にてバリアフリー化されていない部分への対応をしている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8			清掃・消毒・換気・加湿・エアコン調整を行っている。季節の流れが分かる壁画や様々な工夫を進めている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			朝礼・夕方ミーティングを通して進めている。	スキルアップにつながっている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			日頃から保護者様と連携があり改善や把握ができています。	保護者様への声掛けをしている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			事業所内出入口に掲示。HP等あり。	保護者様への声掛けをしている。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		8			
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			4事業所あるので全体研修は難しいため、各事業所や順番に確保できるように心がけている。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8				
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		8		各自確認している。	ファイル資料にあるので確認を促す。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			各自確認している。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8			各自確認している。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			各職員が目的の明確なプログラムを用紙に書き出し共有を図っている。職員のアイデアが豊富。チームワークがよい。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			過去のプログラムを洗い出し、現在の児童のスキルにあつたアレンジをしている。職員ひとりひとりが特性を理解して考えている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	8				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			朝礼時に情報共有を図っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			1時間程度のミーティングを実施している。	
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			全体、個別記録を徹底している。	
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8					

児童発達支援事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	無記入	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議のその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8			保健師・心理士・子育て支援サークルの方々との連携を図っている。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8			看護師の常駐がないので積極的な受け入れはしていない。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8			現在、医療ケア児の利用なし。過去、医師との連携で許可が出ている児童の受入れを行い連携していた。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8			就学前支援と情報の引継ぎのため日頃から連携を行っている。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8			サービス担当者会議等での話し合いから同じ目標を持ち連携をするため情報の共有を行っている。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			見学等に出向き連携を進めている。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8			外出支援：公園遊びでは地域のお子様との関わりがあり地域でのルール等を学ぶ場としている。	感染等の問題があるので感染状況を把握して行いたい。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8			研修等に出席している。	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			連絡帳・LINE等・送迎時に状況をお伝えしている。	保護者様からの言葉や労いがあり毎日の支援の糧となつている。いつも気に掛けてくださり連携が図れている。
保護者への説明責任等	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8			連絡帳・LINE等・お迎え・送迎時に状況をお伝えしている。	保護者様からの言葉や労いがあり毎日の支援の糧となつている。
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			契約時に説明を行っている。	
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8			サービス担当者会議、計画書(案)モニタリング等で確認同意をいただいている。	
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			連絡帳・LINE等・送迎時に状況をお伝えしている。	保護者様からの言葉や労いがあり毎日の支援の糧となつている。いつも気に掛けてくださり連携が図れている。
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			行事参加のお誘いから保護者様との連携を提供している。	
	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			TEL・LINE・事業内支援相談等で対応している。	
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			ゆめいろだより・LINEにて写真や動画で発信している。	
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8			LINE等での写真・動画添付、行事での保護者写真撮影についても事前に漏洩に注意を促し確認をしている。	
	㊴	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			お子様の特性に合わせたツールやアイテムを使い支援を行い保護者様には負担のないように連絡帳やLINE等で伝達している	保護者様からの言葉や労いがあり毎日の支援の糧となつている。いつも気に掛けてくださり連携が図れている。
	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8			年間の行事活動に招待をして交流を図っている。	地域の方への挨拶・事業所周りの清掃等を自発的に行う意識を目標に児童発達支援の理解を求める。
	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8			ファイル資料確認を促している。 新しい職員には伝達研修中である。	新しい職員には伝達研修中である。

児童発達支援事業所における自己評価結果

		チェック項目	はい	いいえ	無記入	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	㉔	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			毎月1回の避難訓練（火災・地震・部分訓練）。ファイル資料確認を促している。	新しい職員には伝達研修中である。
	㉕	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8			ミーティングにて発作の発生時の様子や対応について話し合いをしている。	新しい職員には伝達研修中である。
	㉖	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			マニュアルと個別の表をキッチンに掲示し確認を行いながら進めている。食品提供事業者とも連携が取れている。	新しい職員には伝達研修中である。
	㉗	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			ミーティングで確認している	ヒヤリハットの認識を高めたい（新職員対象）。
	㉘	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			ファイル資料確認を促している。研修参加もあり。	資料の確認・具体例を説明（新職員対象）。
	㉙	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8			現対象児ある場合（現対象児なし）記載し職員への周知を図る。	新しい職員には伝達研修中である。

その他の意見など

毎日、勉強です。自分の子育てにも役立っています。

子ども達から学ぶことも沢山あります。

専門的な支援を毎日見聞きできるので嬉しい。

細分化した支援が行えている。

保護者様からの声が嬉しい。

LINEでの活動の様子が保護者に伝わり、支援内容の伝達がスムーズであるので連絡帳とLINE報告を継続してほしい。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の結果

〈こどもデイサービス夢色 坂ノ市事業所〉

配布数： 9
回収数： 5 (55.6%)

配布期間： 2025年 1月 14日～ 1月 31日
検討日： 2025年 2月 3日～ 2月 14日

チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	無記入	ご意見	「ご意見」を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	1		1		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	4			1		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3		1		
適切な 支援の 内容	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	4			1		
	⑤ 活動プログラムが固定化されないように工夫されているか	4			1		
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害がない子どもと活動する機会があるか		4		1		
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4			1		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4			1		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4			1		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2	1	2		
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1		1		
	⑫ 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4			1		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4			1		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	4			1		
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4			1		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			1		
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	5					
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	4			1		

その他のご意見・ご要望

お世話になります。
いつも、子どものことを考え、子どもだけでなく
保護者にも寄り添って支援をして頂きありがとうございます。
子供も毎日楽しく通うことができます。
先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

〈こどもデイサービス夢色 坂ノ市事業所〉

スタッフ数： 4

スタッフ評価： 2025年 1月 20日～ 1月 31日

全体評価： 2025年 2月 3日～ 2月 14日

	チェック項目	評価			工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ			
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			外出活動支援や公園・散歩等で活動内容に応じて対応中。個別活動支援では個室を使用し対応を行っている。個別活動スペース、遊びグループ別のスペースを区切り使用している。		
	② 職員の配置数は適切であるか	3	1				
	③ 事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			除菌・加温・消毒にも毎日気を付けている。		
業務改善	④ 業務改善を進めるためPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4					
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4				就労等でお忙しい中、調整しながら連携を進めたいと考えている。	
	⑥ この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	4			ゆめいるだより・LINE・HP等でお知らせしている。		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4			
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4					
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4					
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2		2	個別ファイルがあるので確認をしている。	新しい職員には個別ファイルの中の情報を説明する。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			日誌に目的・内容・結果を記入し職員に周知。内容のバランスを話し合い行っている。		
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			以前のプログラムを参考にして成長に合わせてアレンジを行い進めている。		
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4			学校の長期休暇時は児童発達支援と同じ時間を過ごすので縦の関係の支援や平日できない体験を設定している。		
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			個別活動では学習支援を中心に行っている。学校の宿題に加え、困りが発生している部分の指導を行っている。集団活動では日常生活に必要なコミュニケーションを中心にルール・マナーを支援している。	活動内容を作業療法士・言語聴覚士に相談したりしながらスキルアップしている。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			朝礼時に行っている。間違いのないように視覚化して分担を行っている。		
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			30分～1時間程度のミーティングを日々行っている。		
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			誰でも見れるファイルに収め情報収集を行っている。		
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			事業所内相談支援も活用して進めている。		
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を行っているか	4			毎日の記録を心がけている。	毎日の記録がモニタリングやサービス担当者会議に活かされている。	
	関係機関や保護者	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議のその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4				
		㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			学校送迎時の先生方からの報告や、サービス担当者会議での計画の見直し、行事の報告や様々なことを共有している。	学校の先生の児童発達支援と放課後等デイの理解が進んでいる。大変、心強く助かっている。
㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4			看護師が常駐していないため受け入れが難しいが、医師と直接連携が取れる利用者であれば受け入れる場合がある。	以前、経管栄養・胃ろう児童がいたが、保護者と医師の協力で数時間利用が可能で小集団活動に参加が可能であった。	
㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4			モニタリング・情報共有会議・サービス担当者会議にて連携を図り、互いの施設の見学等も進めている。	こども園主任・担任見学・支援学校教諭見学等あり。	
㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4			連絡共有会議やサービス担当者会議のときに行っている。		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

	チェック項目	どちらともいえ		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい	いいえ		
護者との連携	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		見学等に出向き連携を行っている。	
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		外出支援：公園遊びでは地域のお子様との関わりが地域でのルール等を学ぶ場としている。	平日の利用時間には難しい状況。長期休暇時に触れあえる機会を増やしたい。
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	4		利用者の個別内容によって参加する場合がある。最近は参加する機会がない。	
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		連絡帳・LINE等・送迎時に状況をお伝えしている。	保護者様からの言葉や労いがあり毎日の支援の糧となっている。いつも気に掛けてくださり連携が図れている。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4		連絡帳・LINE等で自宅でもできる支援アドバイスなどを丁寧に進めている。	保護者様からの言葉や労いがあり毎日の支援の糧となっている。
保護者への説明責任等	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		契約時や更新時に説明を行っている。	おたより連絡帳や外出支援時に実費の説明を行いご理解をいただいている。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		連絡帳・LINE等・送迎時に各職員が行っている。	保護者様から事前に連絡があり対応がスムーズである。
	㉜ 父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4		年間行事の招待から保護者同士が関われる時間を提供している。	就労等でなかなか活動として成り立っていない。声掛けを進めたい。
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		いつも連携ができていますので速やかに対応ができています。	
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		ゆめいらだより・写真・動画をLINEにて発信している。	
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	4		LINE等での写真・動画添付、行事での保護者写真撮影についても事前に漏洩に注意を促し確認をしている。	
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		特性に合わせたツールの利用と保護者様との事前連携にてスムーズに進められている。	連絡帳等に返事があり連携が図れている。
	㊲ 事業所等の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を行っているか	4		年間行事への招待を行い、参加してくれている。地域のお祭りや風習学習に招待をしてもらっている。	コロナ・インフルエンザ等の感染状況を把握しながら声掛けを行っている。
非常時等の対応	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		新しい職員には伝達研修中である。	新しい職員には伝達研修中である。
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		新しい職員には伝達研修中である。	新しい職員には伝達研修中である。
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		ファイル資料の確認と事例報告と研修参加（伝達研修）を行っている。	新しい職員には伝達研修中である。
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			新しい職員には伝達研修中である。
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		マニュアルと個別の表をキッチンに掲示し確認を行いながら進めている。食品提供事業者とも連携が取れている。	新しい職員には伝達研修中である。
	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		日誌記録等から気になる出来事があるので事故に発展しないように事前にヒヤリハットの作成を促す。	ヒヤリハットの意識確認を新職員対象に行う。

その他の意見など

- 自分の子育てに役立てられています。
- 専門的な支援が楽しい。
- 将来を見据えた支援を工夫していきたい。